

2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月7日

上場会社名 北川精機株式会社 上場取引所 東

コード番号 6327 URL https://kitagawaseiki.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)内田 雅敏

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 西田 圭司 TEL 0847-40-1200

配当支払開始予定日 -決算補足説明資料作成の有無:無 決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第1四半期の連結業績(2025年7月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第1四半期	1, 151	237. 2	203	_	225	_	154	-
2025年6月期第1四半期	341	△79.9	△114	_	△163	_	△115	_

(注) 包括利益 2026年6月期第1四半期 193百万円 (-%) 2025年6月期第1四半期 △154百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第1四半期	19. 02	_
2025年6月期第1四半期	△14. 24	_

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第1四半期	8, 620	5, 173	60. 0
2025年6月期	8, 591	5, 077	59. 1

(参考) 自己資本 2026年6月期第1四半期 5,173百万円 2025年6月期 5,077百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2025年6月期	_	0.00	_	12. 00	12. 00			
2026年6月期	_							
2026年6月期(予想)		0.00	_	14. 00	14. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日~2026年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	2, 700	△7. 3	350	△18.0	340	△18.3	230	△19.5	28. 24
通期	6, 600	6. 0	660	5. 8	650	8. 3	440	11.5	54. 02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更:無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無② ①以外の会計方針の変更 :無③ 会計上の見積りの変更 :無④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年6月期1Q	8, 449, 600株	2025年6月期	8, 449, 600株
2026年6月期1Q	305, 212株	2025年6月期	305, 212株
2026年6月期1Q	8, 144, 388株	2025年6月期1Q	8, 117, 688株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想は、本資料発表時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四	当半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	ド期連結財務諸表及び主な注記 ··········	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
		四半期連結損益計算書	4
		四半期連結包括利益計算書	4
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
		(継続企業の前提に関する注記)	5
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
		(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) ····································	5
		(セグメント情報等の注記)	5
		(重要な後発事象)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策等による影響や継続する物価上昇の中、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で世界経済は、米国の関税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響や中国経済の成長鈍化、不安定な国際情勢により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと当社グループは、中期経営計画「KITAGAWA 2030」の2年目に入り、「世界のDXを支える唯一無二の企業」を目指し、4つの重点課題「売上高100億円に向けた成長戦略の遂行」「生産能力拡大と収益性向上の両立」「既存技術の深化と製品・サービスの品質向上」「技術力を支える人的資本経営の推進」への取り組みを進めています。(2030年6月期の数値目標:売上高100億円、営業利益15億円、営業利益率15%以上、自己資本利益率(ROE)12%以上)

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高1,151百万円(前年同四半期比237.2%増)、営業利益203百万円(前年同四半期は114百万円の損失)、経常利益225百万円(前年同四半期は163百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益154百万円(前年同四半期は115百万円の損失)となりました。

なお、当社グループの主要製品は、案件毎に個別の仕様に基づいて設計・製造を行うため、納期・受注金額にバラツキがあり、大型案件になるほど売上までに長期間を要し、四半期単位での売上高が大きく変動するという特徴があります。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(産業機械事業)

当第1四半期連結累計期間は、レーザー加工機用システムストッカーとプリント基板関連プレス装置の好調により、売上高1,130百万円(前年同四半期比283.0%増)、売上増加と一部の高採算案件の寄与もあり、営業利益204百万円(前年同四半期は117百万円の損失)となりました。

(その他)

油圧機器は、売上高20百万円(前年同四半期比55.1%減)、営業損失0百万円(前年同四半期は3百万円の利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は8,620百万円となり、前連結会計年度末に比べて29百万円の増加となりました。増加の主なものは、 現金及び預金177百万円、仕掛品255百万円、減少の主なものは、受取手形、売掛金及び契約資産509百万円であります。

(負債

負債合計は3,446百万円となり、前連結会計年度末に比べて66百万円の減少となりました。増加の主なものは、支払手形及び買掛金92百万円、減少の主なものは契約負債63百万円、未払法人税等94百万円であります。 (純資産)

純資産合計は5,173百万円となり、前連結会計年度末に比べて96百万円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益154百万円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月18日に公表しました連結業績予想に変更はありません。なお、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第1四半期連結会計期間
	(2025年6月30日)	(2025年9月30日)
産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 357, 105	3, 534, 862
受取手形、売掛金及び契約資産	2, 098, 476	1, 589, 31
電子記録債権	84, 632	61, 49
商品及び製品	3, 624	29, 39
仕掛品	746, 164	1, 001, 62
原材料及び貯蔵品	177, 284	181, 26
その他	42, 684	98, 21
貸倒引当金	△6, 068	△4, 48
流動資産合計	6, 503, 905	6, 491, 69
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	586, 027	579, 28
土地	962, 660	962, 66
その他(純額)	295, 520	297, 80
有形固定資産合計	1, 844, 208	1, 839, 74
無形固定資産	21, 201	18, 94
投資その他の資産	21, 201	10, 01
その他	231, 724	280, 01
貸倒引当金	$\triangle 9,790$	$\triangle 9,79$
投資その他の資産合計	221, 934	270, 22
固定資産合計	2,087,344	2, 128, 91
資産合計	8, 591, 249	8, 620, 60
債の部	0, 391, 249	0, 020, 00
流動負債		
流動負債 支払手形及び買掛金	001 000	202 20
	291, 206	383, 39
電子記録債務	383, 451	390, 26
短期借入金	1,000,000	1,000,00
1年内返済予定の長期借入金	121, 416	121, 41
契約負債	479, 652	415, 71
未払法人税等	181, 909	87, 05
賞与引当金	24, 129	68, 94
製品保証引当金	91, 100	88, 34
受注損失引当金	93, 278	91, 01
その他	189, 150	159, 21
流動負債合計	2, 855, 294	2, 805, 37
固定負債		
長期借入金	198, 881	168, 52
役員退職慰労引当金	4, 396	4, 55
退職給付に係る負債	451, 908	464, 35
その他	3, 160	3, 93
固定負債合計	658, 345	641, 37
負債合計	3, 513, 639	3, 446, 75
資産の部		
株主資本		
資本金	574, 804	574, 80
資本剰余金	952, 910	952, 91
利益剰余金	3, 642, 394	3, 699, 58
自己株式	△170, 713	\triangle 170, 71
株主資本合計	4, 999, 395	5, 056, 58
その他の包括利益累計額	4, 999, 090	5, 000, 00
その他有価証券評価差額金	54, 356	87, 46
スの他有価証券計価差額金 為替換算調整勘定		
為督揆昇調発剛と その他の包括利益累計額合計	23, 857	29, 80
てV7世V7凸拍州盆糸訂領宣訂	78, 214	117, 27
純資産合計	5, 077, 610	5, 173, 85

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

(単位:千円)

		(丰匹・111)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上高	341, 446	1, 151, 254
売上原価	281, 557	765, 114
売上総利益	59, 888	386, 140
販売費及び一般管理費	174, 019	182, 834
営業利益又は営業損失(△)	△114, 131	203, 306
営業外収益		
受取利息	269	754
受取配当金	355	362
為替差益	_	21,775
その他	2, 581	3,021
営業外収益合計	3, 206	25, 914
営業外費用		
支払利息	3, 354	3, 110
為替差損	49, 487	_
固定資産除却損	50	434
その他	26	4
営業外費用合計	52, 917	3, 549
経常利益又は経常損失 (△)	△163, 842	225, 671
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△163, 842	225, 671
法人税等	△48, 258	70, 748
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△115, 584	154, 922
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失 (△)	△115, 584	154, 922

(四半期連結包括利益計算書)

(単位:千円)

		(中位・111)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△115, 584	154, 922
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26, 414	33, 108
為替換算調整勘定	△12, 128	5, 947
その他の包括利益合計		39, 056
四半期包括利益	△154, 128	193, 979
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△154, 128	193, 979

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日) 当第1四半期連結累計期間

(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

減価償却費

22,836千円

24,013千円

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自2024年7月1日 至2024年9月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自2025年7月1日 至2025年9月30日)

当社グループの報告セグメントは、「産業機械事業」のみであり、その他の事業セグメントは開示の重要性が 乏しいため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2025年9月25日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分(以下「本自己株式処分」又は「処分」という。)を行うことについて決議し、以下のとおり、2025年10月24日に自己株式の処分を実施しました。

1. 処分の概要

(1)	処分期日	2025年10月24日
(2)	処分する株式の種類及び数	当社普通株式 23,400株
(3)	処分価額	1株につき 800円
(4)	処分価額の総額	18,720,000円
(5)	処分先	当社の取締役※ 2名 23,400株 ※監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。

2. 処分の目的及び理由

当社は、2022年8月19日開催の取締役会において、当社の取締役(監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。以下「対象取締役」という。)に対する当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的に、対象取締役を対象とする新たな報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度(以下「本制度」という。)を導入することを決議しました。

また、2022年9月28日開催の第66期定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式取得の出資財産とするための報酬として、対象取締役に対して、年額50百万円以内の金銭債権を支給し、年12万5千株以内の当社普通株式を発行又は処分すること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間は、当社と対象取締役との間で締結される譲渡制限付株式割当契約により当社の普通株式の割当てを受けた日より、当社の取締役を退任した直後の時点までの間とすること等につき、ご承認をいただいております。